

### 1.はじめに

従来の起泡剤は、タンパク質系の起泡剤が使用されていましたが臭気が強く作業環境を悪化させ、また取り扱い上問題を抱えていました。また発砲しやすさの点においても泡立ちにくいなど問題を抱えていました。

発砲しやすく、無臭で取扱いの簡単な商品として開発された起泡剤が「エアフォーム」です。

### 2.特長

- ・高品位均一な気泡を作ることができます。
- ・発砲までの立ち上がり時間が速いので作業能率を高めることができます。
- ・発砲後も安定性の高い気泡ができます。
- ・動物系たんぱく質起泡剤と異なり臭気はほとんどありません。
- ・ポリ容器入り製品をラインナップすることで少ない使用量の検収に対応可能となりました。

### 3.エアフォームの性状・成分

外 観	無色透明液体
比 重	1.0±0.05
粘 性	50cps以下
P H	ほぼ中性
主成分	アニオン系界面活性剤

### 4.配合例

設 定 希釈倍率 = 25倍

#### 4-1 エアモルタル(クレサント<sup>®</sup>、セメント)の場合

1m3配合表

7<sub>0</sub>-値(mm) = 180 ± 30

セメント (kg)	クレサント (kg)	エアフォーム (kg)	混練水(L)	空気量(%)	生比重 (g/cm <sup>3</sup> )	強度 (N/mm <sup>2</sup> )
150	150	1.1	340	65	0.57	0.5 ± 0.1
225	225	1.0	305	55	0.74	1.0 ± 0.1
250	250	1.0	295	49	0.8	1.5 ± 0.2
275	275	1.0	300	45	0.88	2.0 ± 0.2
300	300	1.0	320	40	0.92	2.5 ± 0.2

※ポルトラント<sup>®</sup>セメント = 3.14g/cm<sup>3</sup> クレサント<sup>®</sup> = 2.4g/cm<sup>3</sup> エアフォーム = 1.0g/cm<sup>3</sup> 水 = 1.0g/cm<sup>3</sup>

#### 4-2 セメントミルクの場合

1m3配合表

7<sub>0</sub>-値(mm) = 180 ± 30

セメント (kg)	エアフォーム (kg)	混練水(L)	空気量(%)	生比重 (g/cm <sup>3</sup> )	強度 (N/mm <sup>2</sup> )
350	1.2	205	70	0.5	1.0 ± 0.1
375	1.2	207	69	0.53	1.2 ± 0.1
400	1.2	219	67	0.59	1.5 ± 0.2
450	1.2	246	63	0.65	2.0 ± 0.2

裏面に続く

## 5.使用上の注意

- ・ 起泡剤の発砲能力は、ミキサーの混練性能に影響を受けます。  
できるだけ高速ミキサーをご使用されることをお勧めいたします。
- ・ 起泡剤の添加量は所定の品質が得られるよう試験練りを行ってください。
- ・ ミキシング方式でエアームタルを作る場合、最初に所定の混練水にエアフォームを入れ良く泡立ててください。その後、ルーサンドを投入・混練したのちセメントを入れて混練してください。その後、ルーサンドを投入・混練したのちセメントを入れて混練してください。

荷 姿 18kg缶入り  
1kg×10本/箱



## 6.取り扱い上の注意

- ・ 取扱いは適切な保護具を着用してください。
- ・ 換気の良い場所でご使用ください。
- ・ 高温・多湿とならない場所で密栓して保管してください。
- ・ 飲み込んだ場合は、口をすすいで速やかに医師の診療を受けてください。
- ・ 目に入った場合は、清水で十分洗浄したのち医師の診療を受けてください。
- ・ 皮膚に付着した場合は、清水と石鹼でよく洗い流してください。
- ・ 廃棄する場合は、公的機関の許可を受けた廃棄物処理専門業者に委託してください。

ご不明な点がございましたら下記電話番号までお問い合わせください。

株式会社 ヤマワ

〒509-5122

岐阜県土岐市土岐津町土岐口1372-1

☎0572-55-2191

📠0572-54-5100